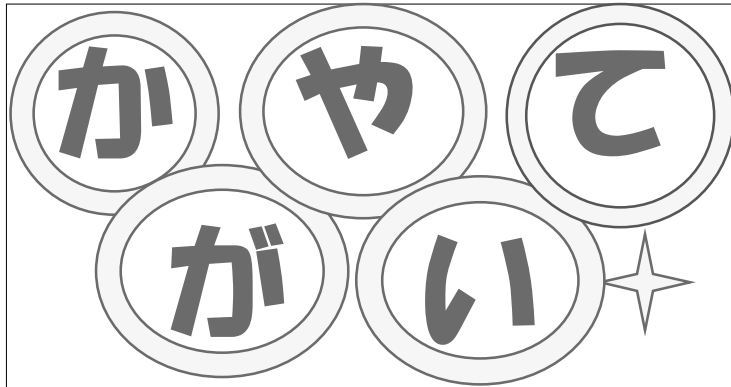




神奈川高齢者生活協同組合機関紙 No.210
次号は2025年10月予定(年4回発行)です

- 目次
- ① 総代会開催報告／元気の風呂改装
 - ② 総代発言紹介／議案採決結果
 - ③ 新入職員紹介／フリマ開催報告
 - ④⑤ 特集:介護報酬改定の影響は？
／ミニパズル
 - ⑥ 理事会たより

6 月 22 日 第 20 回通常総代会

2025 年度第 1 回理事会を開催しました



理事長あいさつ(要旨)

星野宗吾

私たちは、80 年前の被爆、敗戦の悲惨な歴史を経て戦争のない世界の実現に向けて、平和の大切さを語り継いでいくこと、そして国際社会に働きかけていくことを誓いました。忍耐強く「平和を愛する諸国民の方々との協働の輪を拡げていくこと」が大切です。国連 2025 国際協同組合年を通じて、協同組合間の連携を一層強め、持続可能な社会づくりに取り組むこと、私たちに期待されている役割を発揮してまいりましょう。



副理事長就任あいさつ(要旨)

北山俊幸

民間介護サービスの草創期から事業に携わってきました。介護保険は「介護を社会化、社会的入院を無くすこと」「自立支援とサービスの選択」を目的に創設されましたが、少子高齢化が加速するなか、改定を重ねて今日に至ります。時代のキーワード「ダイバーシティ」「インクルージョン(包摂・包括)」「グローバル化」を注視しつつ、これから皆さんの様々なご意見をお聞きしていきます。課題の解決に取り組み、円滑で楽しく、期待されるサービス提供が伸展するよう、微力ながらもまい進、努力する所存です。

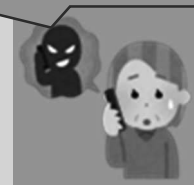
お風呂の浴槽を改装 〽爽やかになりました

大津ケアステーション元気

新しい浴槽になり、利用者の皆さんに「気持ちいい」と喜んでいただいています。壁のタペストリーは夏バージョン逆さ富士。秋は紅葉富士に変更予定です。四季折々の富士見風呂をお楽しみいただければ幸いです。(所長 山森 靖)



(自動音声の不審な電話に注意)
2 時間後に電話が使えなくなります。オペレーターと話す方は…



電話で個人情報教えない

消費者ホットライン 188 番
トラブルで困ったときはお電話を！

【第 20 回通常総代会】地区を代表して、3 人の発言がありました。要旨をご紹介します。

第1号議案 2024 年度事業報告・及び決算関係書類承認の件、取り組んできたこと

第2号議案 2025 年度事業計画及び予算決定の件、私たちが取り組むこと

■訪問介護事業所での人材確保と育成、定着について

- ①ヘルパーに丁寧に情報を伝え、実践を通し自信をつけてもらう
 - ②利用者の方・ヘルパーの相性の良いマッチングを心がける
 - ③安心して相談できるよう事務所の雰囲気を整え、感謝と学びを組み込んでいく
- これらを私たちは大切にしています。体力的にも精神的にも大変な仕事だからこそ、安心して働き続けられる環境を整えることが、何より重要と考えています。
- (藤沢地区) ケアステーション希望サービス提供責任者 安部孝子さん

■働きやすい環境を作るため私たちが努力していること

訪問介護の仕事は 1 対 1 での対応となり、責任も大きく心身の負担が大きくなるため、労働環境を整えることで働きやすさが大きく変わってくるのではないかと思います。責任者同士の相談、ヘルパーとのコミュニケーション、ケア会議なども大事にしています。

利用者の方からも、「いつも来ていただいてとても助かる」「生き生きと楽しそうに働いている」とのお言葉をいただいています。

(伊勢原地区) ケアステーションいたど サービス提供責任者 荻山美佐さん

■デイサービスでの取り組みを伝える広報活動について

私たちは「また来たいと思って頂けるデイサービス」を目指しています。コロナ禍で来所数が減少した時期、スタッフ会議で「げんきつうしん」の発行を決めました。季節の行事を大切に利用者の方に喜んでいただいている様子、個別機能訓練などの取り組みをご家族に理解いただき、ケアマネジャーからも新規紹介にもつながっています。

(三浦半島地区) 大津ケアステーション元気 介護スタッフ
げんきつうしんチーフエディター 柳原皇枝さん



第20回通常総代会 議案採決結果

議案		反対	保留	賛成	可否
第 1 号	2024 年度事業報告・決算関係書類等承認の件	0	0	多数	可決
第 2 号	2025 年度事業計画及び予算決定の件	0	0	多数	可決
第 3 号	役員報酬決定の件	0	0	多数	可決
第 4 号	役員補充選任の件	—	—	—	承認

*総代 105 名 出席総代 21 名 書面議決83名



新入職員紹介

猪俣 智昭 さん 6 月 1 日入職
ケアステーションいたど通所介護事業所
所長・生活相談員 7 月 1 日付

事業所が目指す運営方針と私の思いが一致していることを知り、ぜひともその一員として、利用者の方一人ひとりが笑顔になれるための架け橋となり、貢献したいという思いが叶いました。

介護職に携わって 14 年ほどになりますが、「楽しく、また来たいと思えるみんなの社交場」のような施設を目指し、日々利用者様と接してきました。

介護は介護者自身が「楽しい」と感じる事が大切だと考えており、その気持ちが利用者の方に伝わると信じています。事業所の一員として利用者の方や職員に認められるよう、努力してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。

さがみはらケアステーションあやとり
赤松 加津子 さん 6 月 15 日入職
常勤ヘルパー

これまで訪問介護の仕事に 11 年あまり携わってきましたが、同行援護の支援は未経験です。新しい職場で、初めての支援で不安もありますが、優しい先輩方に指導をいただき乗り切って行きたいと思います。

趣味は登山とキャンプです。山の上から日の出、雲海を見ると何とも言えない気持ちになります。数年前に登った燕岳は雲海のむこうに富士山、槍ヶ岳が見えて最高でした。そしてキャンプ場で焚き火を見ながら呑むお酒は格別です。

こんな私ですが、よろしくお願いいたします。

ケアステーション森の里こくど
関野 真澄さん 4 月 1 日入職
短時間常勤ヘルパー 7 月 1 日付

新卒後施設介護職員を 4 年経験し、縁あって幼稚園の保育士として 21 年続けて参りました。

還暦を前にもう一度介護の仕事に戻りたいという思いが強くなり、再び施設介護職を 2 年弱勤めております。

訪問介護は未経験で最初は不安だらけでしたが、所長はじめ先輩の皆様の丁寧なご指導のおかげでようやく日々の業務にも慣れ、未熟ですがチームの一員としてのやりがいを感じております。

利用者の方に寄り添い幅広く対応できるヘルパーになれるよう日々精進して参ります。どうぞよろしくお願いいたします。

フリーマーケットを開催しました

6/22 総代会会場で、組合員 5 人の方から出品いただいたパッチワーク小物、編み物、ストラップ、アクセサリ、バッグなど手作りを販売し、大好評でした。ご協力ありがとうございました。



特集
第4回

令和6年度介護報酬改定 利用者への影響は？

昨年度、訪問介護の基本報酬単位が引き下げとなったことで、厚労省には次期（令和9年度）**介護報酬改定を待たずに対応を求める声**が相次ぎました。

今年も以下のような要請が出ています。

・3月24日 社会保障審議会・介護給付費分科会：

「賃上げを行い、人材流出を防ぐため、次期報酬改定を待たずに見直しを行う等対応を急ぐべきだ」等、意見があがる。

・5月15日 全国知事会：

「次期改定を待たず、臨時改定等の措置を速やかに講じるとともに、事業継続に向けた緊急的な財政支援を行うこと」を訴えた。



しかし一方で、財務省の試算はこのようなになっています



日本全体で労働力の確保が課題となる中で限られた介護人材を有効活用するとともに、増加し続ける介護費用を抑制していくためには、生産性の向上が喫緊の課題。

介護報酬を▲1%適正化した場合 → 約▲1,420億円の介護費用の抑制

*介護費用約14.2兆円(2024年度予算ベース)での試算

4月23日 財務省「持続可能な社会保障制度の構築」財政各論Ⅱ より

しかも、次期介護報酬改定についてはこのような方向性が打ち出されています

今後の改革の方向性(2027次期改定)

財務省資料より

- 2割負担の対象者の範囲拡大
- ケアマネジメントの利用者負担導入
- 要介護1・2 生活援助サービス等の地域支援事業への移行
- 保険外サービスの活用

現在は1割負担者が73%
現在は利用者負担無し
都道府県から市町村へ
自己負担増の可能性

* 要介護1・2で認知症の方も多く、ケアマネジャーによるアセスメントサービスを受けられない場合には自立が阻害され介護度が増す恐れもあります。利用者負担が増大し、利用控えが広がりかねません。「保険あって介護なし」の状況がすすむと考えられます。

これらの提言の理由として「現役世代の負担軽減」が繰り返し出てきますが、介護が必要な方が安心して利用できる制度設計が求められます。

「報酬引き下げ」への事業者や自治体などからの反響を受け、政府は「令和 6 年度介護報酬改定の効果検証や次期介護報酬改定に向けた検討課題に関する調査・研究等を実施する」としています。

（介護報酬の改定は、国において、3 年に 1 回実施）

でも、待てない！国の動きを待って動く自治体も

6 月 10 日 東京都品川区は 6 月補正予算案主要施策 4 つを発表（総額 6 億 6,901 万円）しました。その 1 番目として、都内初となる「訪問介護報酬緊急支援」が挙げられました。令和 6 年度介護報酬改定により基本報酬を引き下げられた「訪問介護事業所」に対して「国の報酬改定までの（令和 8 年度末まで）臨時的な措置として、訪問介護サービスへのスピーディーな支援が急務」としました。

理由として、「国は、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、在宅介護を推進しているにも関わらず、訪問介護の基本報酬の減額改定によって訪問介護事業所の倒産が過去最多」であることを挙げています。

これからの介護保険制度について

訪問介護サービスの基本報酬引き下げにより、赤字化だけでなく、倒産や廃止する事業所も多く出ています。介護保険制度を持続させるための厚労省と財務省との予算折衝の結果ともいわれています。

私はまず一番にサービス利用者やそのご家族が安心でき、満足度の高いサービスの継続的な提供が大切だと考え、その次に介護人材の継続性・持続性、待遇・処遇改善が喫緊の課題だと認識しています。

事業者自らの努力による生産性の向上や効率化、無駄を省くなどの DX* 化も必要ですが、それよりも大事なものはその根幹となる介護報酬による全体の底上げです。

公費負担の割合を見直し、公表制度などの煩雑な手間を省き、屋上屋を重ねることの無い、もっとシンプルな制度運用にすべきではないかと思います。

副理事長 北村 俊幸

*DX:デジタルトランスフォーメーション「Digital Transformation」の略称、直訳すると「デジタル変革」。デジタル技術を活用し、社会や組織・ビジネスの仕組みそのものを変革する意味合い。

IT 化は既存のアナログ作業を効率化（電話をメールに置き換えるなど）し生産性向上する手段の一つ。

ちょっとひとやすみ ミニクロスワードパズル



ヨコのカギ

- ① 七夕まつりで有名
 - ③ 「鳥の王者」 小さめのものはタカと呼ぶ
 - ④ 学校で、実験などを行う部屋
- *二重枠の文字を並べて出てくる言葉は何でしょうか？（答えは最後のページに）

1		3	4
3	2		
4			

- タテのカギ
- ① 奈良公園で多く見る太陽のような、夏の花
 - ② ロープ
 - ③ 駅の出入り口

理事会たより

第 20 回通常総代会第 4 号議案「役員補充選任の件」承認により、1 名新役員が加わりました。

《理事》岩田 由美子、北村俊幸(新任)

小池 一成、小町 博子、齋藤 知子

志村 由香里、曾我部 裕子、多田 直美

田中 京子、林 正人、福地 久仁子

星野 宗吾、渡邊 順子、矢嶋 典子

矢吹 美樹、山森 靖

《監事》柿本章子、栗山 克之、星野 正思



2025 年度第 1 回理事会 6 月 22 日 会場:神奈川中小企業センタービル 14 階

議決事項

(敬称略)

1. 理事長・専務理事・常任理事の互選、代表理事の選出について、下記のように決定しました

理事長・代表理事 星野 宗吾

副理事長 北村俊幸

専務理事・代表理事 矢吹 美樹

常任理事 岩田由美子、志村由香里

顧問の選任について

桑原 龍太 吉田 隆幸 を選任し、承諾を得ました

経営報告 2025 年度 5 月の経営結果

組合員数 5 月末組合員数 2,752 名

4～5 月累計加入数 39 名、同脱退数 31 名。累計計画 28 名に対し 8 名の実増。

出資金額 5 月末出資金額 4,475 万円

4～5 月累計増資額 109 万円、同減資額 11 万円。累計計画 54 万円に対し 98 万円増の実績。引き続き、組合員加入・増資にご協力をお願いいたします。

利用高 5 月実績 4,994 万円 予算比 98.3% 前年比 97.1%

4～5 月累計実績 10,031 万円 予算比 98.9% 前年比 99.1%

経常剰余 5 月実績 135 万円 予算差▲91 万円

4～5 月累計実績 383 万円 予算差▲30 万円

利用高予算には届かなかったが、請求見送り分 117 万円を含めると利用高予算達成。

前年からは若干の減収。

***2024 年度出資金残高通知書は、3 月 31 日在籍の組合員へ 8 月中に発送予定です。**

事業所一覧	川崎	●川崎中部ヘルパーステーション ●川崎北部訪問介護ステーションはなみずき
	相模原	●さがみはらケアステーションあやとり ★デイあやとり
●訪問介護 ★デイサービス	横須賀	★大津ケアステーション元気
	平塚	●ケアステーションたむら
	伊勢原	●ケアステーションいたど ★ケアステーションいたど通所介護事業所
	藤沢	●ケアステーション希望 ●ケアステーションのぞみ
	厚木	●ケアステーション森の里こくど

神奈川高齢者生活協同組合本部〒231-0047横浜市中区羽衣町2-7-10関内駅前マークビル5階

電話045-663-8825 FAX045-662-9662 発行責任者 星野宗吾

Eメール: kanagawa-coop@koureikyuu-k.com 転居などの際はご連絡ください